

乳児に対する母親の対処行動調査より 抱き癖に関する一考察

夏山洋子 糠塚亜紀子 矢野恵子
明治国際医療大学看護学部



【目的】現代の育児については、マニュアル育児とも言われ、その育児観や常識が変化の中で、世代間だとまどい声を聞く機会も多い。祖父母世代の常識が新しいエビデンスにより否定されたものの一つに「抱き癖」の考え方がある。過去には長時間の抱きが問題を引き起こすと言われていたが、現在、母子の絆形成にも抱く事は見直されている。今回、乳児に対する母親の育児行動を見る中で、「抱き癖」がどのように母親から受け止められているか。親が抱える育児不安や指導を知るとともに望まれる指導について検討する。

【研究方法】乳児を持つ母親を対象に2010年9月～11月の期間、全国の助産師会都道府県支部を通して質問紙調査用紙470部を配布し203人から回答を得(回収率43.2%)168人を有効回答とした。

【結果】対象者の属性は表1に示す。母親の平均年齢は31.8歳(±4.5)、平均産後月数は4.4ヶ月(±3.0)、初産婦88人(52.4%)、経産婦80人(47.6%)であった。

長時間抱くと抱き癖がつくという指導を「言われたことがある」が82人(48.8%)であった。初産婦との比較でみると、あると答えたものにはやや初産婦の方が多かった(図1)。

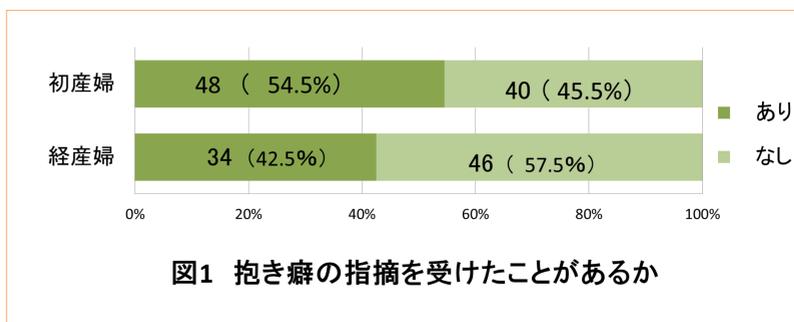


表1 対象者の属性

項目	人 (%)
出産場所	国公立病院 29(17.5)
	私立病院 36(21.7)
	診療所 46(27.7)
	助産院・自宅 54(32.5)
	日赤 1(0.6)
計	166(100)
児：生後月数	0-2ヶ月 59(35.5)
	3-5ヶ月 55(33.1)
	6-8ヶ月 29(17.5)
	9-11ヶ月 23(13.9)
	計
分娩方法	経産 133(80.6)
	帝王切開 32(19.4)
	計

上記 n=168 無回答2

誰から指摘を受けたかという質問では、初産婦・経産婦とも実母、義母の順で多かった(図2)。医療職から1名の回答もあった。

抱き癖を嫌う理由では初産婦・経産婦とも「親が仕事をできなくて困る」が最も多く、合わせて106人(63.1%)であった。次いで「辛抱のできないわがままな子になる」73人(43.5%)であったが、これは初産婦49人(55.7%)経産婦24人(30.0%)と、初産婦の方が多くあげていた(図3)。

その他の理由として、初産婦では「抱き癖がついても良い」、経産婦の「嫌いではない」「抱き癖ってないと思う。精一杯抱いてやればよいと思う」等、嫌う理由ではなく認める意見もあげられていた。

抱き癖を問題視している年代は、20代から60代においては順に多くなる傾向を示した。20代についても2名みられた(図4)。

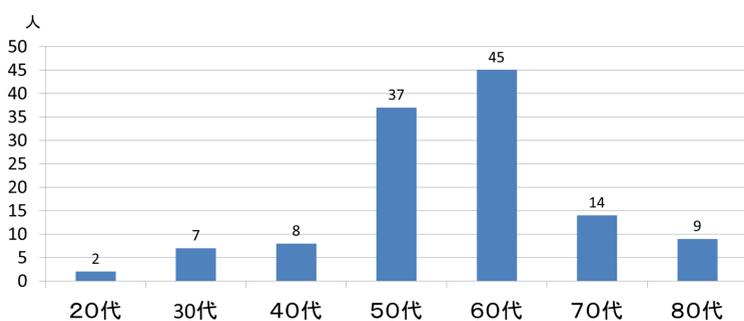


図4 抱き癖を指摘した人の年齢層

抱き癖に関する自由記載では、「嫁が家業をしなくならないようにするための大人のエゴ」「抱き癖など考えず、根気よくあやしてあげる事が大切」「今抱かないで何時抱くのと思った。」と抱き癖を問題視する考え方に対する反対意見もあげられていた。

表2 抱き癖に関する自由記載

初産婦	経産婦
別に抱き癖が付いてもよいと思っています。抱き癖など考えず、根気よくあやしてあげる事が大切。	よくわからない。
2	3
幸い私の周りには抱き癖を心配する人はいなかったのので考えたことがなかった。	抱き癖ってないと思う。精一杯抱いてやればよいと思う。今抱かなくていつ抱くの？
1	1
泣くと抱っこしてもらえると子供が習得してよく泣く子になるから・・・？	抱き癖は昔の考え。嫁が家業をしなくならないようにするための大人のエゴ。
1	1
甘え癖がついてすぐに抱っこをせがむようになると言われた。	ずっと抱かないといけないから。
1	1
昔から言われているから。	嫌いじゃない。
1	1
合計	合計
6	7

【考察】筆者らの先行研究においては、児の“泣き”で困った時期がある人が半数近くを占め、最も多かった時期は生後1ヶ月で、0～2ヶ月が約3分の2と生後早期に集中していた。今回の調査で、児が泣けば抱いてあげるといふ抱き癖は問題ではないという考え方が浸透しつつあるものの、抱き癖をつけない方がよいという考え方も今だ存在し、育児中の母親達(特に初産婦)に影響を与えている可能性が示唆された。母親の親世代(あるいは更にその上の祖父母世代)の価値観が影響している可能性が高く、その世代も含めた、妊娠中からの指導のあり方を検討する必要がある。

本研究は、研究者代表者であった菅沼美奈子の研究進行中の死去に伴い、その後その他の研究者でまとめたものである。

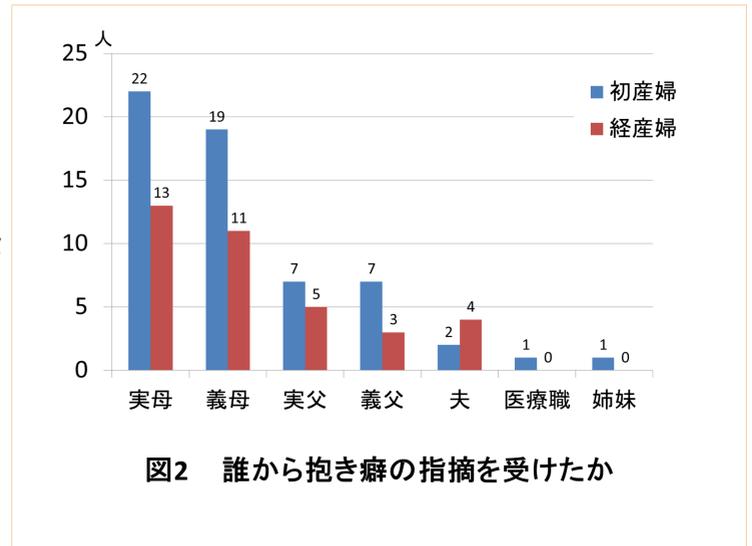


図2 誰から抱き癖の指摘を受けたか

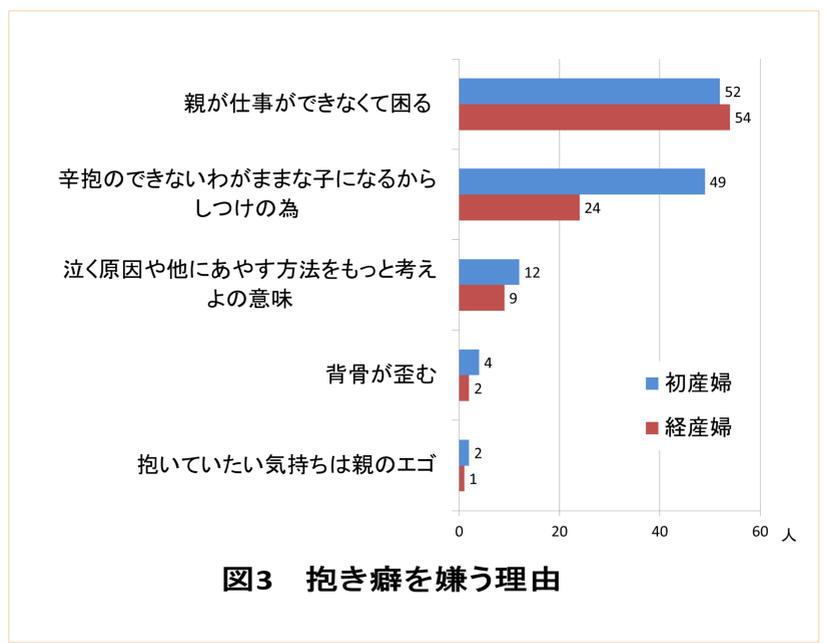


図3 抱き癖を嫌う理由